

1985年九州地域の気象概況

1. 平穏な年明けから冷え込みの正月

元日は年末からの冬の気圧配置も緩み、穏やかな晴れの日の年明けであったが、2日には東シナ海に発生した低気圧が近づき夕方から天気はくずれた。4日から8日までは西高東低の弱い冬の気圧配置が続いた。9日は移動性高気圧に覆われて晴れた。13日から15日にかけて再び冬の気圧配置が強まり、福岡上空に -27°C の寒気が流れ込んだ。このため宮崎県平坦部で晴れたほかは九州各地で降雪となり、長崎で7cm、阿久根で6cmの積雪を記録した。熊本県では、放射冷却による冷え込みが激しく、県内全域で日最低気温が氷点下となって、水道管が凍結により破裂する被害が発生した。また宮崎、鹿児島では寒害が発生し農作物に被害が出た。しかし下旬前半には高気圧に覆われて晴の日が多く、気温が上昇し23日には3月上旬並みの気温となった。月末には冬型気圧配置に戻り、寒冷前線の通過や寒気の流れ込みにより九州各地とも雪やみぞれが降る日が続き積雪を見たところもあった。

2. 寒暖差大きい2月と少照多雨の3月

2月前半は前月末まで続いた冬型気圧配置がくずれ、低気圧の通過もあって一時的に雨が降った。しかし、一般的には南高北低の気圧配置の日が多く、気温も平年より $3\sim 4^{\circ}\text{C}$ 高かった。9日には平年より14日も早く春一番が吹き、各地でまとまった雨が降り、気温も急激に上昇し、鹿児島では最低気温が 11.4°C と4月中旬の気温であった。15日は放射冷却により明け方は冷え込み、九州各地で最低気温が氷点下となった。月後半の18日から19日にかけて低気圧が発達しながら九州南部を通過したため各地で日降水量が30mm前後の雨が降った。21日から23日にかけては西高東低の強い冬の気圧配置となり、寒気が流れ込み各地で雪や雨が降った。下旬の平均気温は平年より、九州北部でかなり低かった。

3月上・中旬は、低気圧が九州付近を次々と通過して、天気は周期的に変わり、雨天やぐずついた天気が多かった。このため上旬の日照時間は少なく、福岡では28.9時間と少ない記録の第2位であった。中旬の降水量は各地ともかなり多かった。下旬の前半は移動性高気圧が通り、天気は回復した。下旬末には冬の気圧配置になり3月上旬並みの気温に逆戻りして一部で霜が降りた。月降水量は九州各地ともかなり多く、特に熊本、宮崎で多く、熊本の3月の降水量は観測開始以来の記録になった。宮崎県下では2月4日～3月27日長雨（降水量約400～750mm）によって農作物に被害が出た。

3. 晩霜・春雷の4月と晴雨変化の大きい5月

4月初めから、九州地方は移動性高気圧の通過で、上空に寒気が流れ込み放射冷却も加わって1日の明け方は

冷え込みが厳しく、九州各地の中山間部で氷点下の気温を記録、降霜が観測され、大分を除く、各県では茶を中心に麦・野菜・果樹等の農作物に被害（被害額約20.7億円）が出た。その後上旬は移動性高気圧と低気圧が交互に通過して天気は周期的に変わった。11日夜低気圧が九州中部付近を通過し12日には四国沖に低気圧が停滞したためまとまった雨が降り、佐賀、長崎では突風が吹き、施設ハウスに被害が出た。17日は朝鮮半島にあった寒気が南東進してきたため、大気が不安定となり九州各地で雷を伴ってひょうやあられが降った。下旬は気圧の谷の通過や低気圧の影響で、天気のくずれもあったが、旬後半は移動性高気圧に覆われ晴れの日が続いた。28日の早朝には熊本、宮崎、鹿児島の一部地域に晩霜害が発生した。

5月の初めは前月末からの移動性高気圧に覆われて、さわやかな五月晴れとなった。上旬後半からは低気圧や前線の影響で天気が周期的に変化した。13日から14日にかけて低気圧が日本海に入り寒冷前線が南下し、各地で大雨となり本渡では148mmを観測し、宮崎の山間部も100mmを越えた。15日に奄美大島では平年より4日、昨年より1日遅く梅雨入りした。12日は移動性高気圧に覆われて晴れ、福岡の最高気温は 28.7°C まで上がり7月上旬並みの暑さとなった。16日には熊本では 30.2°C と今年初めての真夏日を記録した。下旬は九州の南海上に前線が停滞し、29日に九州南部地方は平年より3日、昨年より2日早く梅雨入りした。月平均気温は各地とも平年よりかなり高かった。

4. 間欠型大雨と梅雨明け後の猛暑の6、7月

6月の初めは高気圧が北に偏り、梅雨前線は南西諸島付近に停滞し雲の多い天気が続いた。7日には梅雨前線が九州中部まで北上し、九州北部地方は平年より1日遅く梅雨入りした。しかしその後はオホーツク海に中心をもつ高気圧に覆われて、梅雨前線も沖縄付近まで南下し、梅雨の中休みとなった。21日には梅雨前線が九州中部まで北上し、活動が活発になり、九州中・北部にかけて大雨が降った。その後も太平洋高気圧の強まりで梅雨前線は九州北岸に停滞し、不安定な天気となり、25日～28日にかけて中・北部の各地で日降水量110～200mmの大雨が降った。このため各地で作物の冠水被害が発生した。30日は梅雨前線が朝鮮半島南部へ北上し、福岡では10日ぶりに晴れた。九州南部では台風6号の影響も加わって雨が残った。また、鹿児島では30日の日最高気温が 34.5°C で、これは6月の日最高気温の記録となった。月降水量は、九州北部地方では平年の降水量よりかなり多く、厳原では平年の400%近く降り、日照時間はかなり少なかった。南部の鹿児島では降水量は平年よりかなり少なかっ

た。

7 月は 1 日に九州南部に南下した梅雨前線の活動が活発になり、九州南部を中心に大雨を降らせてゆっくり北上して、2 日から 4 日にかけて九州各地で大雨となった。ことに南部の、鹿児島県では局地的に 100~200mm の大雨となったところが多かった。このため 6 月下旬からの大雨によって農作物の被害が発生した。特に佐賀、福岡、熊本、長崎は被害が大きかった。5 日~6 日にかけては梅雨前線は朝鮮半島まで北上し、その後は太平洋高気圧の勢力が次第に強まり晴れた。九州南部地方は 6 日に平年より 9 日早く梅雨が明けた。9 日は太平洋高気圧の周辺部にあたり大気が不安定で断続的に雷を伴った強い雨が降った。11 日から 13 日にかけて梅雨前線は朝鮮海峡付近に停滞し九州北部地方は天気がぐずついた。14 日には梅雨前線は九州の南海上まで南下して消滅し、九州北部地方は 15 日に梅雨明け (平年より 1 日遅く) となった。下旬は九州全域は太平洋高気圧に覆われて、おおむね晴れの日が続き、真夏日が連続した。太平洋高気圧の周辺部では大気が不安定となり、各地で雷雨があった。旬後半は太平洋高気圧に覆われて、九州北部地方は夏型の安定した天気、猛暑が続いた。

5. 高温・台風の 8 月と秋雨・残暑の 9 月

7 月後半に続いて、太平洋高気圧に覆われて夏型の安定した天気が続き、九州北部地方では平均気温は平年よりかなり高かった。3 日名瀬の南東約 500km の海上に発生した台風第 8 号は迷走しながら南西海上に停滞し、5 日から 7 日にかけて雨または雷雨があった。その後、台風第 8 号は進路を西に変え、九州西海域を北上して、朝鮮半島中部から日本海に去った。12 日は沖縄の南海上の熱帯低気圧が台風 9 号となり、13 日から 14 日にかけて奄美大島の西方海上を北上したため、九州南部を中心にまとまった雨が降った。宮崎では 3 日~25 日まで 23 日間降雨日が続き極値を更新した。また台風 9 号の影響で 12 日

被害で水陸稲、野菜、果樹、飼料作物の県計、統計情報部飼料。

早朝枕崎付近に上陸した。その後台風は九州にとっては最悪のコースである九州西岸を北上して各地に大きな被害を残した (第 1 表)。

9 月 1 日には台風第 12 号が対馬海峡を北東進したが、各地で大雨となって台風の影響が続いた。台風通過後の 2 日から 6 日にかけては太平洋高気圧に覆われて晴れた。その後低気圧や寒冷前線の南下による一時的な天気のくずれ、雷雨はあったが、太平洋高気圧に覆われて残暑が続いた。中旬に入って天気が変わりやすくなり晴雨天が繰り返された。15 日から 24 日にかけては秋雨前線が対馬海峡から九州中部に停滞してぐずついで、曇雨天が続き、22 日には前線上に低気圧が発生し東進したため九州各地で大雨が降った。25 日~26 日にかけては移動性高気圧に覆われて晴れたが、28 日には前線上を低気圧が通過し、各地でまとまった雨が降った。月平均気温は平年を 2.0℃ も上回る所が多かった。

6. 高・低気圧の周期移動の 10 月と秋冷の 11 月

10 月初めは移動性高気圧に覆われて晴れたが、秋雨前線が北上し天気は下り坂となった。4 日には大型台風第 20 号が東シナ海より接近し、5 日には九州西海上を北上し、済州島を通り朝鮮半島に上陸し温帯性低気圧になった。九州各地で雨が降り、特に苅岐対馬地方では風雨が強かった。その後は移動性高気圧の圏内にあって晴れた。中旬の前半は朝鮮半島の南岸から大陸にのびる秋雨前線を低気圧が次々東進して、天気はくずれ 13 日には寒冷前線の南下によって、雷雨を伴う雨が一時激しく降った。旬後半の 17 日~24 日にかけては大陸高気圧に覆われ晴の日が多かった。その後は前線を伴った気圧の谷が通過したり、低気圧が通過して天気はくずれた。

11 月の上旬前半は移動性高気圧や大陸から張り出した高気圧に覆われて秋晴れの晴天が続いたが、2 日には今季初めての弱い冬型気圧配置となった。その後は気圧の谷や寒冷前線が九州付近を通過して一時的に雨が降ったり、移動性高気圧に覆われて晴れの日が交互に繰り返された。10 日~14 日は弱い冬型気圧配置となり、しぐれ模様の天気で、11 日には八代市で「竜巻」が発生、14 日には山岳岳に初冠雪があるなど冬の気圧配置が強まった。15 日には移動性高気圧に覆われて天気は回復したが、18 日は再び冬型気圧配置となり、移動性高気圧の通過があって冷え込み、19 日には放射冷却現象で内陸部を中心に明け方かなり冷え込み、鹿児島県の最低気温は 5.1℃ となり氷点下を記録したところもあった。下旬は移動性高気圧や気圧の谷の通過で天気は周期的に変わった。22 日に前線を伴った低気圧が日本海を北東進して、暖気が流入したため九州各地とも最高気温は 20℃ を上回る陽気となった。30 日は移動性高気圧に覆われて各地ともかなり冷え込み、熊本県の平坦部では初霜、初氷が観測された。

第 1 表 台風 13 号による各地の風速・降雨量および被害

		瞬間最大風速 (m/s)	風 向	降雨量 (30~31 日, mm)	被害見込額 (百万円)
福 岡		41.6 (31.10.50)	S	66.0	3.530
佐 賀		43.6 (31.08.40)	SE	46.5	2.900
長 崎		33.1 (31.08.40)	W	124.5	1.630
熊 本		34.5 (31.06.50)	E	15.5	3.540
大 分		25.4 (31.09.30)	SE	27.5	345
宮 崎		31.0 (31.06.40)	SSE	74.5	1.230
鹿 児 島		55.6 (31.04.40)	ESE	58.0	5.440
枕 崎		56.4 (31.03.30)	NE	78.0	...

注) () 内は起日, 時, 分。被害見込額は台風 12, 13 号による農作物

第2表 昭和60年（1985年）九州の気象，平年値（1951—1980）との比較

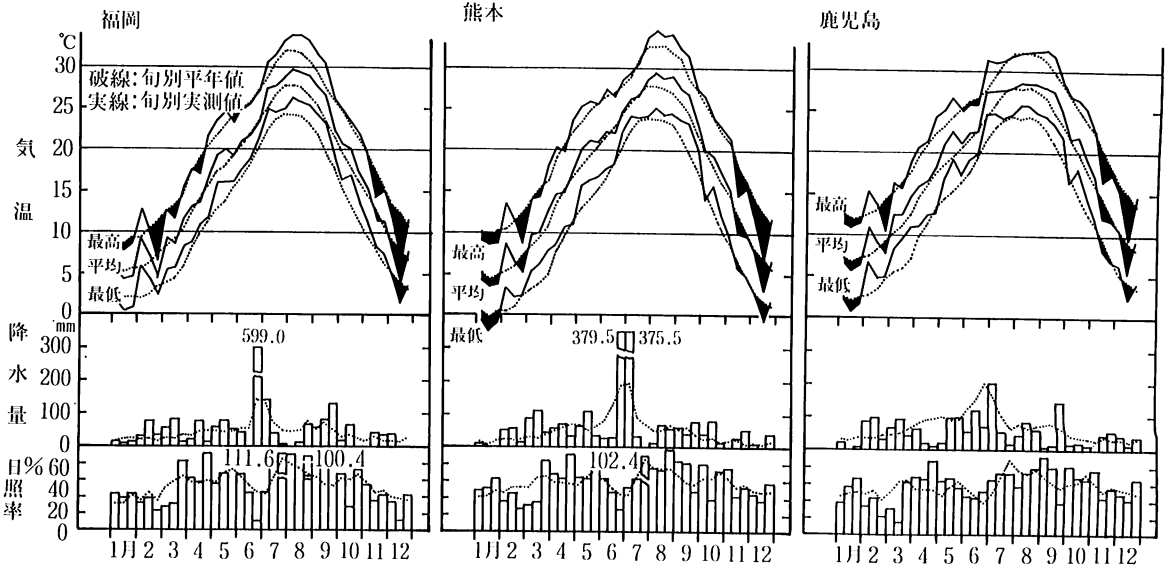
地名		福岡	佐賀	長崎	大分	熊本	宮崎	鹿児島	那覇		福岡	佐賀	長崎	大分	熊本	宮崎	鹿児島	那覇
平均気温℃	本年平均	4.7	3.7	5.0	4.6	3.8	5.8	6.2	16.2		28.0	27.2	27.1	27.0	27.3	27.3	27.7	28.0
	年平年差	-1.0	-1.3	-1.4	-0.9	-1.1	-1.0	-0.8	0.2		1.3	0.5	0.6	1.0	0.5	0.6	0.5	-0.1
最高気温℃	本年平均	8.3	8.2	8.7	8.9	8.8	11.6	11.2	18.8		31.8	31.4	29.9	31.3	31.4	31.4	31.4	30.9
	年平年差	-1.1	-1.4	-1.2	-1.1	-1.1	-1.0	-1.0	0.2		1.2	0.7	0.3	1.1	0.3	0.6	0.1	-0.1
最低気温℃	本年平均	1.0	-0.3	1.7	0.3	-1.2	0.8	1.5	13.8		24.7	23.9	24.9	23.2	24.1	23.9	24.6	25.9
	年平年差	-1.3	-1.5	-1.3	-0.9	-1.5	-1.0	-0.9	0.1		1.2	0.3	1.0	0.7	0.8	0.5	0.7	±0.0
日照時間h	本年平均	128.3	150.0	125.4	176.1	163.6	203.3	161.1	107.2		236.5	213.7	198.3	243.9	218.2	267.0	209.5	277.2
	年平年比	1.23	1.19	1.16	1.14	1.14	1.03	1.11	0.99		1.25	1.19	1.01	1.25	1.14	1.18	1.01	1.01
降水量mm	本年平均	37.0	29.5	30.0	16.5	16.0	30.5	35.5	46.0		189.5	204.5	293.0	162.0	416.5	443.0	269.5	107.5
	年平年比	0.46	0.48	0.37	0.34	0.29	0.43	0.37	0.38		0.69	0.59	0.93	0.68	1.11	1.54	0.84	0.56
平均気温℃	本年平均	7.0	6.6	7.8	6.9	6.9	8.5	9.4	17.3		29.3 ^a	28.8	28.7	27.3	29.0	27.0	28.4	27.5
	年平年差	0.6	0.6	0.7	0.9	0.8	0.4	1.2	0.9		2.0	1.4	1.2	0.7	1.5	±0.0	0.7	-0.3
最高気温℃	本年平均	10.1	10.7	10.8	10.8	11.3	13.4	13.4	19.5		33.8	33.7	32.8	31.7	34.3	30.7	32.3	30.0
	年平年差	-0.3	-0.2	±0.0	0.3	-0.1	-0.2	0.1	0.4		2.2	1.5	1.6	0.6	1.8	-0.6	0.1	-0.6
最低気温℃	本年平均	4.2	3.3	4.9	3.4	2.9	4.3	5.5	15.0		25.7	24.8	25.6	23.8	24.7	24.0	25.5	25.7
	年平年差	1.6	1.4	1.3	1.8	1.8	1.3	2.1	1.1		1.8	0.9	1.0	1.0	1.2	0.4	1.4	0.1
日照時間h	本年平均	94.0	110.5	86.0	123.7	107.6	137.3	99.3	78.7		267.4	278.3	262.5	250.5	277.1	237.7	211.6	213.5
	年平年比	0.79	0.82	0.71	0.81	0.77	0.79	0.71	0.72		1.21	1.24	1.10	1.17	1.24	1.00	0.92	0.87
降水量mm	本年平均	138.5	137.0	114.0	161.0	121.0	285.5	219.5	281.0		82.5	92.5	183.5	115.5	58.0	405.5	189.5	479.5
	年平年比	1.86	1.84	1.31	2.24	1.56	3.07	2.06	2.38		0.47	0.49	0.94	0.63	0.31	1.47	0.91	1.84
平均気温℃	本年平均	10.0	10.2	10.7	9.8	10.9	12.5	13.3	19.4		25.4	25.3	25.6	24.9	25.9	26.0	26.7	27.3
	年平年差	0.7	0.9	0.6	1.1	1.4	1.5	2.1	1.4		2.0	1.7	1.4	1.9	2.1	2.0	+1.8	0.2
最高気温℃	本年平均	13.3	14.6	14.1	13.4	15.6	16.5	17.0	22.1		29.3	29.6	29.0	28.8	30.5	30.3	30.9	30.2
	年平年差	-0.6	±0.0	-0.1	-0.1	0.3	0.2	0.5	2.8		1.6	1.0	0.9	1.5	1.4	1.8	1.4	0.3
最低気温℃	本年平均	6.5	6.2	7.7	5.9	6.5	8.9	9.5	17.1		22.3	22.0	23.0	21.6	22.4	22.5	23.3	25.1
	年平年差	1.6	1.6	1.5	2.0	2.6	3.0	3.4	1.5		2.6	2.3	2.0	2.3	2.9	2.1	2.3	0.2
日照時間h	本年平均	142.9	147.3	136.0	147.6	150.6	114.1	110.5	105.0		179.8	187.1	194.6	187.8	214.8	214.2	212.3	219.1
	年平年比	0.82	0.82	0.78	0.79	0.83	0.59	0.63	0.79		1.05	1.10	1.05	1.14	1.18	1.19	1.13	0.98
降水量mm	本年平均	153.0	153.5	186.0	174.0	236.0	230.5	200.5	64.0		269.0	302.5	373.0	80.5	189.5	111.0	169.0	140.0
	年平年比	1.62	1.47	1.79	2.00	2.25	1.74	1.36	0.44		1.45	1.66	1.72	0.32	1.10	0.37	0.80	0.08
平均気温℃	本年平均	14.5	14.8	15.2	14.1	15.7	16.5	16.9	20.2		19.3	18.6	19.8	18.7	19.0	19.8	21.0	25.4
	年平年差	0.3	0.2	0.2	0.3	0.6	0.7	0.8	-0.8		1.5	0.8	0.9	1.1	1.1	1.2	1.4	1.1
最高気温℃	本年平均	18.8	20.3	19.3	19.0	21.2	21.5	22.2	22.8		23.3	23.4	23.5	23.2	24.3	24.8	25.9	27.9
	年平年差	-0.1	0.2	0.1	0.4	0.4	0.9	1.1	-1.1		0.5	-0.2	0.2	0.9	0.3	0.8	0.9	0.9
最低気温℃	本年平均	10.5	9.8	11.3	9.0	10.1	11.6	12.1	17.6		15.6	14.5	16.5	14.4	14.0	15.3	16.4	23.3
	年平年差	0.7	±0.0	0.2	-0.1	0.5	0.4	0.7	-1.0		2.3	1.4	1.3	1.1	1.3	1.2	1.6	1.3
日照時間h	本年平均	212.3	216.1	207.3	222.9	223.9	215.3	222.8	169.2		171.4	161.9	171.2	182.2	190.4	191.2	215.5	193.2
	年平年比	1.21	1.25	1.21	1.23	1.30	1.26	1.37	1.05		0.91	0.84	0.91	1.05	0.98	1.06	1.12	1.07
降水量mm	本年平均	113.0	103.0	129.5	172.5	158.0	148.0	96.0	152.5		82.0	143.0	174.5	111.5	132.5	84.5	63.5	90.0
	年平年比	0.78	0.50	0.64	1.21	0.83	0.66	0.38	0.91		0.82	1.56	1.70	0.83	1.54	0.41	0.59	0.48
平均気温℃	本年平均	19.5	20.0	19.9	19.1	20.7	20.4	21.5	24.6		12.7	11.7	13.4	12.6	11.8	13.2	13.7	20.5
	年平年差	+1.1	1.0	1.1	1.2	1.5	1.1	1.7	0.9		±0.0	-0.0	-0.3	±0.0	-0.5	-0.5	-0.6	-0.8
最高気温℃	本年平均	23.7	25.1	23.9	23.3	25.6	24.5	25.6	27.4		16.4	16.7	17.1	17.2	17.1	19.2	18.8	23.4
	年平年差	+0.6	0.7	1.0	0.7	0.8	0.6	1.2	1.1		-1.2	-1.4	-0.9	-0.3	-1.4	-0.3	-1.3	-0.6
最低気温℃	本年平均	16.0	15.7	16.6	15.2	16.3	16.6	17.9	22.5		9.0	7.3	10.0	8.1	6.7	8.0	8.9	17.8
	年平年差	2.0	1.5	1.5	1.9	2.3	1.5	2.4	1.4		0.8	-0.4	0.1	0.1	-0.1	-0.7	-0.4	-1.3
日照時間h	本年平均	180.4	191.5	182.0	198.2	198.7	180.5	185.1	144.2		135.0	149.0	137.1	174.9	170.2	216.8	178.5	170.7
	年平年比	0.92	1.02	0.96	1.06	1.04	1.05	1.12	1.52		0.88	0.91	0.88	1.09	1.00	1.22	1.04	1.27
降水量mm	本年平均	188.5	312.5	229.5	116.5	208.5	270.0	208.0	152.0		83.0	50.0	98.5	5.0	94.0	29.5	101.0	91.0
	年平年比	1.31	1.59	1.12	0.73	1.06	0.92	0.76	0.61		1.06	0.72	1.18	0.07	1.32	0.24	1.10	0.64
平均気温℃	本年平均	22.0	22.7	22.7	21.0	23.0	22.6	24.1	25.9		6.7	5.8	7.3	6.4	5.8	7.7	8.5	17.7
	年平年差	±0.0	0.2	0.6	-0.5	0.4	±0.0	1.1	-0.2		-1.4	-1.5	-1.5	-1.4	-1.2	-1.1	-0.7	-0.4
最高気温℃	本年平均	25.7	27.0	26.3	24.3	27.5	26.1	27.6	28.2		10.0	10.0	10.6	10.5	10.3	13.5	13.2	20.0
	年平年差	-0.3	-0.1	0.8	-1.1	0.3	-0.5	0.6	-0.6		-2.2	-2.3	-2.1	-2.2	-2.4	-1.5	-1.6	-0.8
最低気温℃	本年平均	19.1	19.2	19.8	18.2	19.4	19.4	21.2	24.1		3.5	2.3	4.0	2.2	1.4	2.8	4.2	15.4
	年平年差	+0.7	0.5	0.7	0.3	0.9	0.3	1.6	0.1		-0.7	-0.7	-1.3	-0.9	-0.5	-0.8	±0.0	-0.4
日照時間h	本年平均	123.1	135.5	140.7	112.7	137.3	136.7	140.3	185.1		89.7	129.3	110.5	150.4	142.9	209.5	156.0	81.3
	年平年比	0.75	0.87	0.90	0.75	0.88	0.88	1.01	0.94		0.76	0.95	0.93	0.97	0.99	1.11	0.99	0.67
降水量mm	本年平均	642.0	559.5	456.5	435.5	434.5	504.0	240.5	181.0		46.5	46.5	57.5	21.0	56.5	49.0	80.0	221.0
	年平年比	2.36	1.76	1.37	1.51	1.06	1.19	0.51	0.62		0.72	0.90	0.76	0.58	1.03	0.83	1.01	1.90

7. 早い初雪と温暖な年末

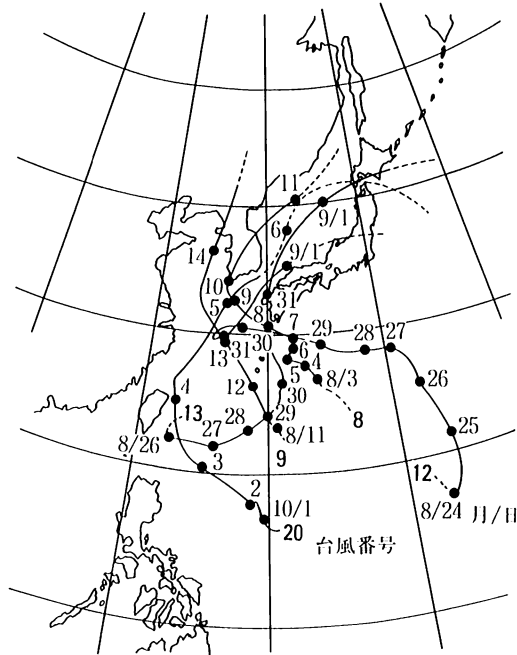
12月の上旬は低気圧と移動性高気圧が交互に通過し、天気も周期的に変わった。上旬末の8日ころから本格的な冬型気圧配置となり、福岡では9日初雪(平年より5日早い)を、10日には初氷(平年より1日遅い)を観測したのをはじめ、各地で初雪があった。その後も冬型の気圧配置は続き、冷え込みや降雪の日が続き、16日には寒気の流入もあって降雪があり、佐賀で5cm、鹿児島

加世田で10cm、枕崎で7cmと九州の各地で積雪が観測された。このため中旬の平均気温は平年より1.3~2.4℃も低かった。下旬は冬型の気圧配置も緩み、穏やかな天気が続いた。29日には低気圧が日本海へ進み南から湿った空気が流れ込み、各地で気温が上がり雨も降って、暖冬気味の年末となった。

(九農業試験場環境第一部農業気象研究室)



第1図 旬別気象経過図(1985年)



第2図 1985年の九州に影響のあった台風の経路